

平成30年度 全市一斉スタート



# 北広島市の小中一貫教育



西部中学校区での小学5年生と中学2年生による合同体力テストの様子(反復横とび)

## 北広島市の小中一貫教育は？

小学校・中学校の9年間を通してめざす子ども像を各中学校区で共有し、小学校と中学校のつながりのある教育活動を行っていきます。既存の教育の仕組みを生かしながら、9年間の一貫した指導計画による教科指導などを行い、これまで以上に小学校と中学校のつながりを強化します。

## 小中一貫教育の目的は？

小中一貫教育は、義務教育9年間を通して、学校・家庭・地域と一緒に子どもたちを育てていくことを目的としています。取り組みを進めることで、学習内容や学習活動の質的・量的な変化への対応が図られ、また、小学生が中学校に進学する際の大きな環境の変化を和らげることにより、新しい環境への適応につなげます。



# ■北広島市の小中一貫教育 全体のイメージ

北広島市のめざす子ども像

## 大志をいだき 心豊かに たくましく 生きる子ども

ねらい 学校・家庭・地域が一体となって「子どもの連続した学び」を支える体制を作り、「生きる力」を育成します。



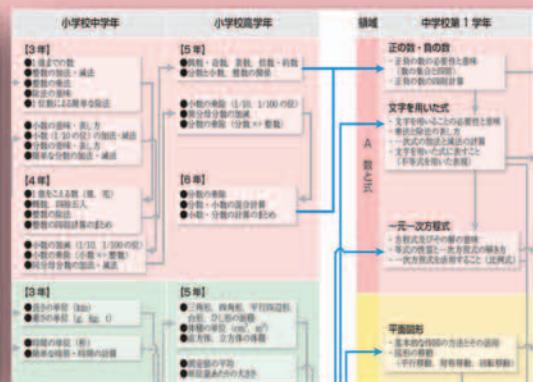
※「大志学」：キャリア教育（自分の現在や将来を考えるための教育）

ここでは、つながりごとの取り組みの例と、それらにより期待できることを紹介します。各中学校区で学校や地域の特色を生かした取り組みを行います。

### 1 「学び」をつなぎます



連続した指導で、安心して学び続け、学力・体力が向上します！



#### 乗り入れ授業・体験登校

中学校の先生が専門性を生かして、小学生を教えたり、小・中学校の先生が一緒に授業（ティーム・ティーチング）をしたりする機会が増えます。

#### 9年間の一貫した指導計画の作成

小・中学校のつながりを持った指導計画を作成し、系統的に指導を行います。

#### 「スタンダード」の実践

中学校区で学習面や生活面の目標（スタンダード）を作り、小・中学校で一貫して定着を図ります。

これらの取り組みによって期待できること

○小学校の時に親しみた担任や先生が授業にかかわることで、子ども達が安心して授業を受けることができます。

また、中学校の先生が小学生の学力や生活の実態を把握することで、中学校入学後の学習・生徒指導に生かすことができます。

○9年間を見通した指導計画を編成したり、スタンダードの実践を進めたりすることで、学習・

生活習慣が定着し、学力や体力の向上が図られます。



## 2 「大志」をつなぎます

キャリア教育で、社会性が育ち、将来の夢や希望が広がります！



### 「きたひろ夢ノート」の利用

小学4年生から中学3年生まで継続して、将来の目標や成長過程を記録し、自分の生き方を考えます。

### 生き方指導・進路学習

小中のつながりを大切にして、将来の目標に向けた生き方の学習活動を行います。

### 職場訪問・職業体験

地域の教育資源を活用した職場体験を行い、将来の職業や仕事について学びます。

これらの取り組みによって期待できること



*Boys, be ambitious!*



○地域の教育資源を活用し、将来の社会人を育てる教育活動を行うことで、子どもたちのさまざまのことに挑戦する心や社会性を育みます。

○子どもたちが地域の方たちと触れ合うことで、北広島に対するふるさと意識を育みます。

## 3 「人と人」をつなぎます

学校間や地域との交流で、自他を知り、自分や地域のことがもっと好きになります！



### 小・中学生同士の交流

合同での授業や合唱発表会、部活動の体験、児童会と生徒会の交流などを行います。

### 小・中学校の先生同士の交流

授業交流や合同の研修を行い、互いの良さを学んだり、情報交換を行ったりします。

### 地域での教育活動

地域でいさつ運動やボランティア活動（地域の清掃活動など）を行います。

これらの取り組みによって期待できること



○小・中学生間の交流が活発になることにより、人間性と自分が周囲から必要とされているという気持ち（自己有用感）を高めます。

○小・中学校の先生が互いに学び合うことで、指導力の向上が図られます。

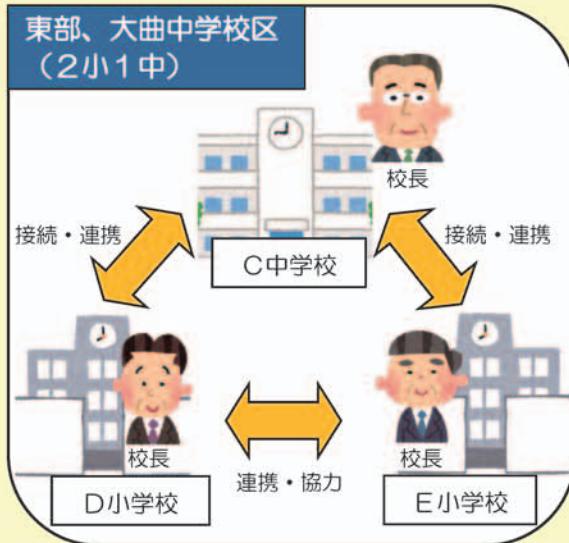
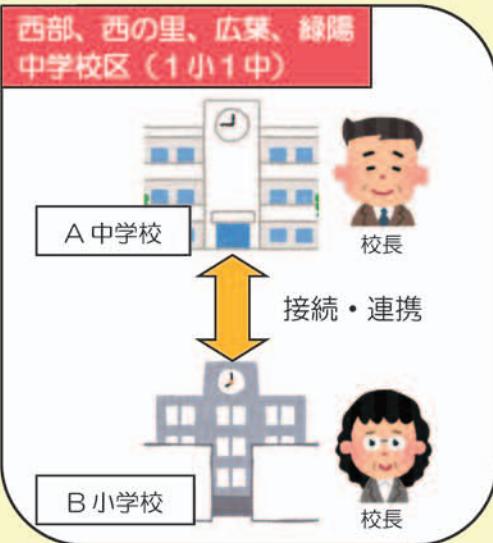
○家庭や地域との交流活動が活発になることで、コミュニティに参画する意識が深まります。



# 平成 30 年度に導入する北広島市の小中一貫教育

北広島市の小中一貫教育は、①の形で行います。②の義務教育学校と異なり、学校ごとに校長先生がいて、先生の組織もそれぞれの小・中学校にあります。小中一貫教育を進めるために、全市的な小中一貫教育推進会議や各中学校区で合同の会議を組織して取り組んでいます。

## ①小中一貫教育型小学校・中学校（併設型）



## ②義務教育学校



## 小中一貫教育 Q & A



### Q1 学習内容は変わるの？

A1 基本的に、小中一貫教育を開始することによる学習内容の変更はありません。これまで通り学習指導要領の内容に基づいた教育活動を行います。

小学生が中学生になった際、指導方法などが大きく変わらないように、小・中学校で授業スタイル、板書方法、ノート指導等に一貫性をもたせるなど、授業の改善に努めていきます。

### Q2 小中一貫教育は学力向上に結びつくの？

A2 子どもの学力や学習意欲の向上に結びつきます。学習の方法や習慣の定着を図ることで、小学生の段階から計画的・継続的な学びの姿勢を身につけることができ、また、小・中学校の枠を越えて先生同士の交流、研修、情報交換を行うことで、指導力の向上や小・中学校が協力して指導を行う意識が高まるためです。

### Q3 小学校と中学校の距離が離れている中学校区の取り組みはどうするの？

A3 小・中学校の先生が情報交換を通して、子どもの理解を深めたり、乗り入れ授業や部活動体験を行ったりするなど、距離が離れていても各中学校区で工夫しながらさまざまな取り組みを行います。



北広島市の小中一貫教育について、詳しい内容や平成 29 年度の各中学校区の取り組みは、市のホームページでご覧することができます。



<http://www.city.kitahiroshima.hokkaido.jp/kyoiku/category/847.html>

【問合せ先】北広島市教育委員会教育部 小中一貫教育課 電話：011-372-3311（代表）